



# 学校だより

## くまいち通信

熊野町立熊野第一小学校  
平成28年9月23日  
校長 栗原 築波

### 広島県議会文教委員会の方々、本校を視察されました！

9月6日(火)広島県議会文教委員会山下委員長、平本副委員長をはじめとする10名の方々と、広島県教育委員会管理部長、教育部長等8名、広島県議会事務局3名、本町教育委員会3名、総計24名の方々による、低学年書道科の授業視察が実施されました。

10時40分に本校に到着された後、校長による取組の概要説明後、すぐに、低学年書道科(2年3組)の授業を視察されました。県議会広報番組収録のための、広島ホームテレビカメラクルーも教室に入り、通常とは違う状況の中、2年3組児童は、平然と授業に集中し、姿勢を正して、ていねいに筆をすすめました。

熊野町は、町の伝統・文化を代表する書道の技と精神を学校教育の根底に位置づけ、低学年に書道科を導入することで、学習規律の徹底や学力向上等に取り組んでまいりましたが、先生に体を向け、じっと指示を聞く姿や、背中をピンと立て、集中して筆をすすめる姿を、誇らしく思うとともに、児童の姿からは、「熊野の子」としてのプライドが感じられました。参観者の皆様、ありがとうございました。



がんばる熊一っ子  
おめでとう



### ★第59回広島県科学賞(夏休みの科学研究)

本校の応募総数363点の中から安芸郡金賞に25点選ばれ、そのうち広島県科学賞の入選が6点、努力賞が19点でした。素晴らしい結果です。課題発見・解決の力は21世紀の子どもに求められている資質能力です。そういう力が熊一小的児童に付いてきています。なお、入選の6作品については、さらに上の賞に選ばれる可能性もあります。

#### 入選

1年	石川 陽南子	「いろわけじっけん」
2年	安宗 葉那	「バッタのうごきのひみつ」
4年	田上 りお	「水をよくすうぬの」
5年	中村 匠貴	「アマガエルの体色の変化」
6年	安宗 愛彩	「シャトルの羽根のひみつ」
6年	伊藤 結夢	「液体のこおり方ととけ方」

#### 努力賞

1年	前垣内 颯	「いえのまわりの虫」
2年	石井 百音	「音のかたちのじっけん」
2年	林 真矢	「ひかりのくっせつ」
3年	江先 真優	「ボールのはずみ方」
3年	宗像 結愛	「色で温度はちがうのかな？」
3年	前垣内 美音	「チューチューのとけはじめはなぜあまいのか？」
4年	湯浅 夏妃	「はだかたまごをつくろう」
4年	世羅 楓佳	「畑にいるこん虫さがし」
5年	土井 美優	「大きなシャボン玉に入ってみよう！」
5年	永谷 健人	「炭酸飲料で骨はとけるのか」
5年	平本 峻一	「植物と塩の関係」
5年	杉本 葉月	「ポップコーンはなぜはじけるのか」
5年	中原 咲菜子	「スケルトンたまごで大きさ比べ」

#### 《MOA美術館安芸郡4町児童作品展》

##### ◎書写

熊野町教育長賞	6年	安宗 愛彩
金賞	5年	本迫 涉
金賞	6年	世良 奏
銀賞	3年	毛利 一輝
銅賞	6年	田平 陽介
入選	3年	坂本 望乃
入選	4年	田中 みなる
入選	5年	椿 秀大

##### ◎絵画

熊野町教育長賞	2年	小林 芽
金賞	2年	内山 愛梨
金賞	2年	安井 桜
銀賞	2年	巽 悠花
銀賞	2年	土路 竜聖
銅賞	2年	少前 晃
銅賞	2年	菅田 由奈
銅賞	2年	畠山 和樹
入選	1年	世良 心
入選	2年	井上 海人
入選	2年	上田 海天
入選	2年	嘉治本 蒼天
入選	2年	中井 穂乃華
入選	2年	新田 瀬那
入選	2年	宗像 大光

「墨のついた布の汚れを一番落とすのは、何洗剤？」  
「日光を虫眼鏡で集める」  
「わたしのきのご図鑑」  
「紙のヘリコプターの回る速さ」  
「かたまらないパイナップルゼリー」  
「パンジーを食べた毛虫」

6年	中村 悠
6年	吉田 咲葉
6年	片岡 あい
6年	山岡 歩実
6年	久保 彩芽
6年	岡本 翔吾